

様式第3号(第2条関係)

危険予防の方法

1 煙火置場

煙火置場には立入禁止、火気厳禁等の警戒札を立て、見張人を置く。
火薬箱はフタのある箱とし、その上にシートを掛ける。

2 収納容器

(1) 木箱 (2) ダンボール箱 (3) その他()

3 立入禁止

ロープを張り、立入禁止札を立てる。

4 見張人

交通指導員	名	祭典委員	名
消防団員	名	その他	名
合計	名		

5 予防方法

消防団員	名
防火係	名
消防自動車	名

6 消火器具

打揚場所及びスターマイン場所に消火バケツ 個 消火器 個を用意する。

7 打揚場所と保安物件及び人の集合する場所に対して保安距離を確保する。

8 強風その他天候上の原因により危険の発生するおそれのある場合は、消費を中止する。

9 打ち揚げ終了時間を厳守する。

10 煙火の消費の基準を守り、災害の防止に万全を期す。